

開催までのスケジュール

申込期間

1 出展検討／申込み

出展をご検討の場合「検討資料請求／アンケート FAX 連絡票」にご記入の上、FAX で運営事務局（日本食糧新聞社内）までお問い合わせください。

出展を決定された場合「出展申込書」にご記入・ご捺印の後、運営事務局（日本食糧新聞社内）までお送りください。郵送またはFAXでお申込みください。

8月21日金 出展申込締切

出展申込受付後、出展料の請求書を随時送付いたします。請求書に記載された期限までに出席料をお支払いください。
※出展予定枠数に達した時点で期日前でも締め切らせていただきます。

9月9日火 2 出展者説明会への参加 新潟で開催予定

時間：13:00受付、13:30開会
会場：朱鷺メッセ 中会議室 201

※出展者はかならず1名以上の担当者が参加するようスケジュールを調整してください。

9月中旬 出展者への招待状配布

3 取引先への招待状配布、来場依頼

4 各種提出書類の作成

10月上旬 各種申請書類 提出期限

11月10日火 5 搬入・設営

11月11日水～13日金 フードメッセ in にいがた2020 会期 にいがた6次化フェア2020

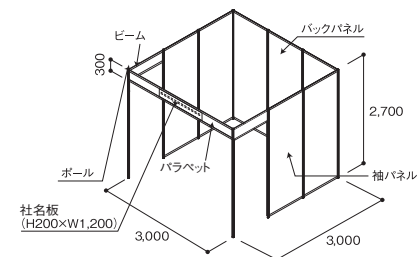
※1～5は出展者様の作業を示しています。

料金体系

一般ブース 1小間＝3m×3m(9m²)

120,000円(税別)

- 小間仕切／システムパネル
- 基礎小間料金に含まれるもの(1小間あたり)
①バックパネル、袖パネル、パラペット ②社名板



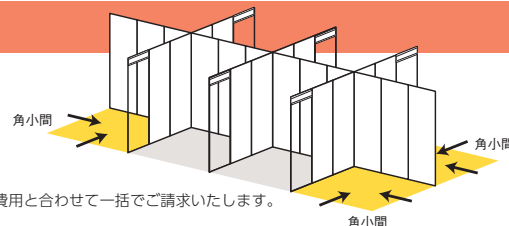
- 上記に含まれないものはすべてオプションとなります。※商工団体・各種団体の一般ブースでの出展については別途ご相談ください。
- 独自のブースの装飾については施工事務局(株)新宣内)でも承ります。(別途お見積もりとなります。)
- 3小間以下の場合は、シングル(直列)小間となります。

オプション備品例 ●長テーブル 1,000円(1本) ●パイプイス 500円(1脚) ●蛍光灯(40W) 3,500円(1個) ●100vコンセント 9,500円(一次幹線工事費+1kW分の電気使用料含む)
※価格は全て税別です。 ※料金は参考です。

1小間出展限定オプション 2面開放ブース(角小間)指定

20,000円(税別) ※数量限定

- 対象／【一般ブース】【食品・食材専用ブース】における1小間出展の事業者様
- 本指定枠をお申し込みいただきますと、2面開放ブース(角小間)をご用意いたします。
- 数に限りがありますのでご希望に沿えない場合もございます。予めご了承ください。
- ※ブース位置は出展規定に基づき主催者が決定いたします。 ※指定枠決定の場合、料金は展示会会期終了後に工事費等の諸費用と合わせて一括でご請求いたします。



出展申込方法

別紙「出展規約」をご確認の上、「出展申込書」に必要事項を記入して、運営事務局（日本食糧新聞社内）まで郵送またはFAXでお送りください。

[申込締切] 2020年8月21日(金)

※受付はお申込順とし、締切日前でも予定の出展枠数に達した時点で、締め切りとさせていただきます。お早めにお申込みください。

出展料の支払方法

出展申込を受領・承認した時点で、事務局から請求書を順次発行いたしますので、請求書に記載の指定銀行口座および振込期限に従ってお振込みください。(振込手数料は申込者にてご負担ください)

出展の取り消し

- 以下の場合、主催者は出展の取り消しをすることがあります。
- ・出展料を期限内にお支払いいただけない場合。
- ・出展者が「出展規約」「出展要項」で定めた事項に重大な違反をした場合。
- ・主催者が「他の出展者に著しく迷惑をかけている、あるいはその恐れがある」と判断した場合。
- ・主催者が「出展内容が本イベントに適切でない」と判断した場合。

会場レイアウトおよび出展ブースの位置

主催者は本イベントが出展者に最大の効果をもたらすよう会場レイアウトを決定します。各出展者の出展ブースの位置は、出展実績・出展小間数・出展商品・申込順などを考慮して主催者が定め、出展者説明会で発表します。

フードメッセ in にいがた2020 運営事務局(日本食糧新聞社内)

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-14-4 ヤブ原ビル6F 日本食糧新聞社 ビジネスサポート本部
TEL.03-3537-1077(お問い合わせ受付時間 平日9:30～17:30) FAX.03-3537-1088
E-mail info@foodmesse.jp http://foodmesse.jp

施工事務局(株)新宣内

〒950-0983 新潟市中央区神道寺2丁目3番23号
TEL.025-242-3315 FAX.025-241-0768
(お問い合わせ受付時間 平日9:30～18:00)

出展のご案内

第12回 フードメッセ in にいがた2020

2020年11月11日水～13日金

朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター「展示ホール」・「メインホール」

同時開催

第7回 にいがた6次化フェア2020

第6回 にいがた食の輸出商談会2020(予定)

2017年・2018年・2019年と
3年連続
出展枠完売!!

お申し込みは
お早めに

出展申込締切 8月21日金

主催：フードメッセ in にいがた運営会議・新潟市

主管：日本食糧新聞社・(株)新宣・カシヨ(株)・食と花の世界フォーラム組織委員会

フードメッセ 検索 http://foodmesse.jp



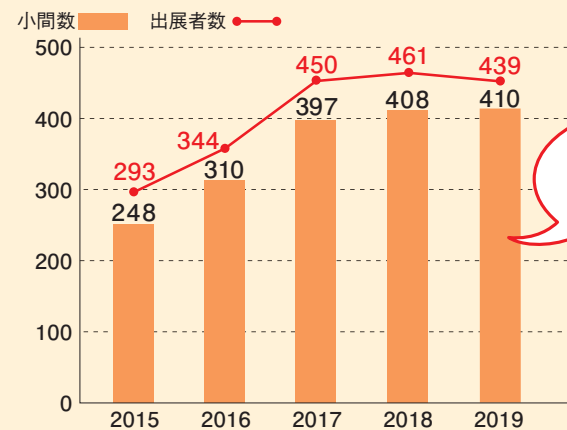
個性ある開発商品や独自の栽培方法を持つ生産者と、差別化できる商材を求めるバイヤーのホットな出会い！ 全国から新潟へ、新潟から全国へ 双方向の販路拡大のチャンス!!

フードメッセの特徴

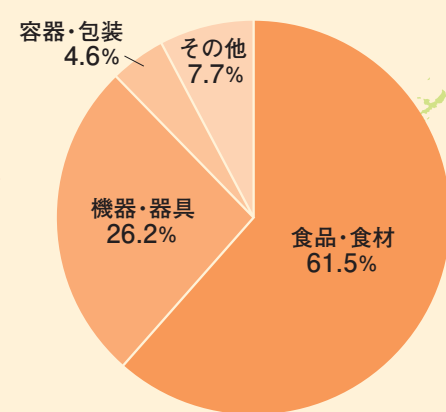
- 個性・意欲ある各地の中小事業者が出展
- 差別化を求め、ロットにこだわらないバイヤーが多数来場
- 地方に適した厨房機器の出展も多く、地域産業力向上に貢献
- 新聞紙面やFABEX等、各種展示会・商談会に精通する日本食糧新聞社が全面的にバックアップ

特徴1 出展小間数は年々増加！

◎出展小間数と出展者数の推移



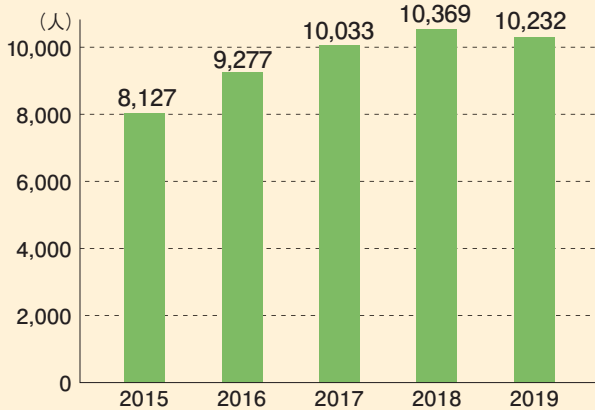
◎出展者業種別内訳 (2019年)



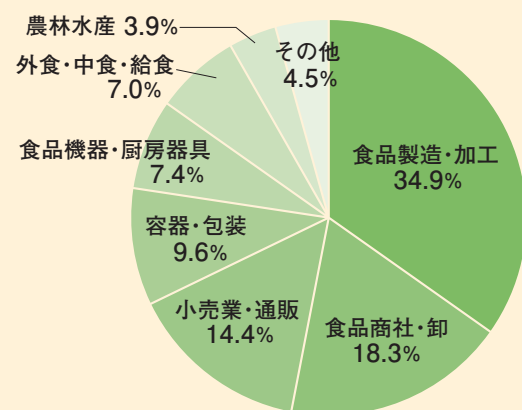
おかげさまで
3年連続
出展枠、完売!!

特徴2 食の国際総合見本市ならではの多彩な来場者

◎来場者数の推移



◎来場者業種別内訳 (2019年)



出展者の声

初めての新潟での出展で少し不安でしたが皆さん友好的で楽しく過ごせました。資材や機器の確認ができたのも良かったです。／食品製造(宮城県)

会場での成約はなかったが、終了後に遠方から問い合わせがあり具体的な商談が進んでいる。最新の設備を見ることができた機会でもあり、来年も出展したい。／食品製造(新潟県)

多くのバイヤーさんからご意見をいただく場として、市場調査を目的に出展しました。十分な結果を得ることができました。商品のブラッシュアップ、発売に向けた取り組みに活かします。／商工団体(新潟県)

◎全国各地からの出展者ブースの例



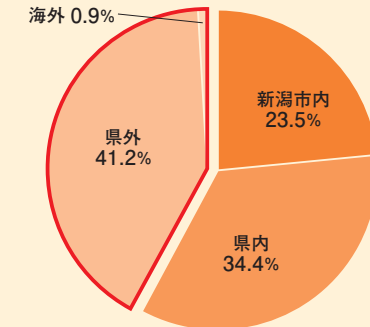
JAふらの(北海道)



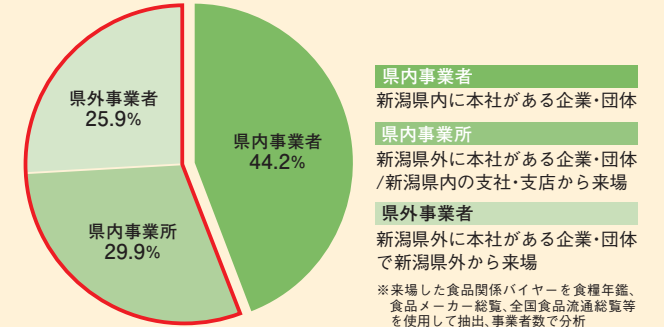
株式会社南都(沖縄県)

特徴3 出展・来場規模は全国に拡大

◎地域別出展者の割合 (2019年)



◎バイヤー企業の来場地域分析 (2019年)



県内事業者
新潟県内に本社がある企業・団体

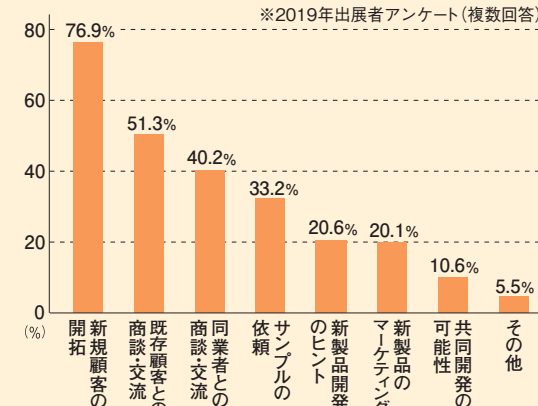
県内事業所
新潟県外に本社がある企業・団体
/新潟県内の支社・支店から来場

県外事業者
新潟県外に本社がある企業・団体
で新潟県外から来場

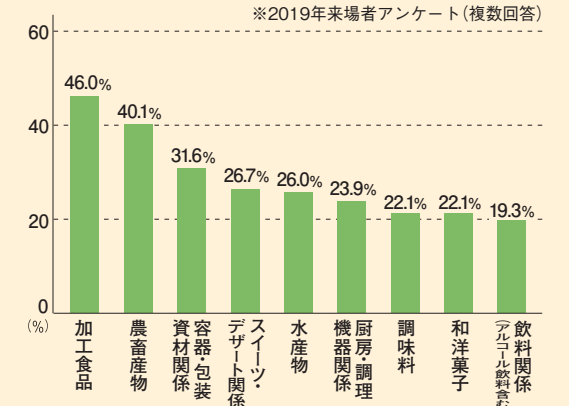
※来場した食品関係バイヤーを食糧年鑑、食品メーカー総覧、全国食品流通総覧等を使用して抽出、事業者数で分析

特徴4 明確な目的を持った出展者と来場バイヤー

◎出展者の項目別成果

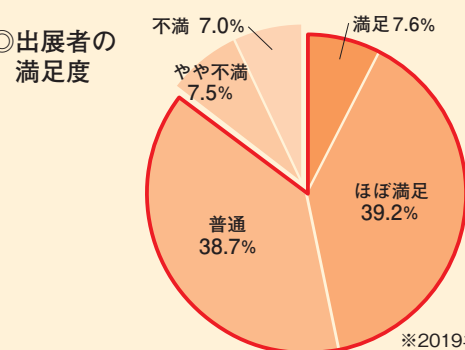


◎バイヤーが関心を示す出展品目

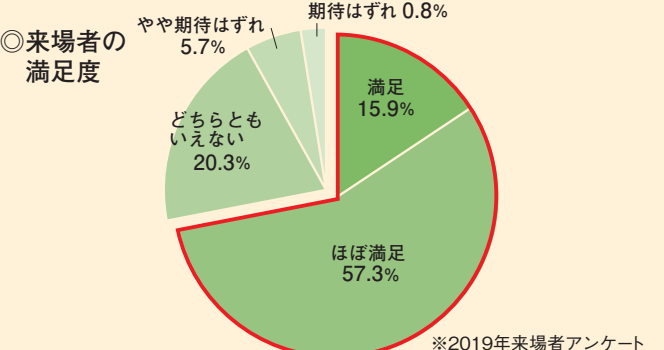


特徴5 出展者・来場者の満足度

◎出展者の満足度



◎来場者の満足度



来場者の声

せっかく新潟市で開催するのだから、新潟県内や北陸などの特産品を製造する食品事業者の出展を期待します。／食品商社(東京都)

セミナーにも関心があり来場しましたが、非常に内容の濃いセミナーでした。出展企業ブースの充実と合わせて、注目されるセミナー企画をお願いします。／食品製造加工(新潟県)

展示会への出展経験が少ないのかもしれませんが、商品の説明や出展ブースの装飾などのレベルアップを期待します。／食品通販(岐阜県)

商工団体・各種団体の**出展拡大中**

大ロットはいらない！ 地方の隠れた逸品に注目するバイヤーが多数来場

地方創生の核として「地域食品」に注目し、中小事業者をとりまとめて、販路拡大支援のために出展される商工団体・各種団体が増えています。地域ブランドづくりおよび地域活性化の一助として、ぜひフードメッセをご活用ください。フードメッセが提供する各種セミナーの受講により、出展者の多くが大きな成果をあげています。



阿賀野「食」ビジネスマッチング協議会



佐渡国仲地区商工会



三条商工会議所



十日町商工会議所



小千谷商工会議所



頸北等商工業振興協議会



新潟商工会議所



南魚沼市



福島市商工会広域連携協議会

2018・2019年出展団体

- 阿賀野「食」ビジネスマッチング協議会
- Akiha もち麦プロジェクト
- 新井商工会議所
- 飯山市商工会議所
- 糸魚川商工会議所
- 浦川原商工会
- 越後中央農業協同組合
- 小国町地域総合商社
- 小千谷商工会議所 おぢや食おこし隊
- 加治川商工会
- 柏崎商工会議所
- 加茂商工会議所
- 機能性農産物活用促進協議会
- 清里商工会
- 黒埼商工会
- 頸北等商工業振興協議会
- 佐渡国仲地区商工会
- 佐渡連合商工会
- 佐和田商工会
- 三条商工会議所

- 塩沢商工会
- 新発田商工会議所
- 上越漁業協同組合
- 上越商工会議所
- 上越南商工業振興協議会
- 食まちうおぬまネットワーク推進協議会
- 聖籠町商工会
- 全国農業協同組合連合会新潟県本部(JA全農にいがた)
- 燕商工会議所HIENプロジェクト
- 十日町商工会議所
- 新潟越後広域水産業再生委員会
- 新潟柿酢事業協同組合
- (協組)新潟県異業種交流センター
- 新潟県中小企業団体中央会ものづくり支援センター
- 新潟県醤油協業組合
- 新潟市秋葉区役所産業振興課 もち麦健康プロジェクト
- 新潟市北区特産物研究協議会
- 新潟市江南区食の特産品開発協議会
- (公財)新潟市産業振興財団(新潟IPC財団)
- 新潟市西蒲区産業観光課
- 新潟市西区いもジェンヌ農商工連携協議会
- 新潟市農業活性化研究センター

- 新潟市農業協同組合
- 新潟市福祉障がい福祉課(新潟市あぐりサポートセンター)
- 新潟市南区産業振興課
- 新潟商工会議所
- にいがた南蒲農業協同組合
- 新潟西商工会
- 西蒲区商工会連絡協議会
- 能生商工会
- 福島市商工会広域連携協議会
- ふらの農業協同組合
- 牧商工会
- 巻商工会「MAKIno」
- みなかみ町商工会
- 南魚沼市
- 南佐渡地区商工会
- 村上商工会議所
- 村松商工会
- 安塚商工会
- 山形県長井市
- 与板町商工会

(50音順・敬称略)

団体出展者様へのご提案

フードメッセの**出前**セミナー

出展・資金計画から出展実務、フォロー、成約さらに拡売に至るノウハウをお伝えします。



長年のフードメッセ制作で培った「成果を上げるノウハウ」をお伝えする「フードメッセ出前セミナー」。中小の食品関連事業者を対象に、すぐに実践可能な実学をきめ細かく満載。展示会出展という実戦を軸に日常にも応用できるビジネス展開力を磨きます。

フードメッセのアンケート分析でもセミナー受講者の成果が顕著になっています。

展示会初心者の方、出展されても結果が今一つの方、一層の飛躍に挑戦される方。理論の講義を避け実学、実戦に徹する「出前セミナー」をご活用ください。

◎毎年の受講～出展を繰り返して成果を出す事業者が増えています！

展示会に必要な**3つの要素**をコンパクトにカバー！

『出前セミナー』

【15万円(税別)】

実学・実戦がモットーです

- ✓ 出展しようか迷っている
- ✓ ブースにバイヤーが寄ってこない
- ✓ 名刺は集まるけど注文が来ない
- ✓ 装飾・ディスプレイが難しい
- ✓ 商談・プレゼンがうまくできない
- ✓ FCPシートが作れない
- ✓ 出展後のフォローができない
- ✓ 受注は1回だけで続かない



展示会必勝法

- 出展計画と費用
- 誘客とアポどり
- FCPシートの活用
- ブース設計と体制
- プレゼンと面談記録

フードメッセ in にいがた 実践

FCPシート作成

- 商品の強み発見
- 勝てる市場を見出すターゲティング
- バイヤーの心を動かす記述
- バイヤーからの質問
- 品質管理のポイント



フォローアップ

- 礼状の書き方
- アポ～面談で実戦突入
- 相手の課題に応える
- 見積のポイント
- 相手に合わせたカスタマイズ

◆ 料金体系・他

- 講師費用は1回・1名・3時間までのセミナーで15万円(税別)が目安です。
- 会場までの交通費および宿泊費は別途実費を請求させていただきます。
- 会場およびプロジェクターなどのセミナーに必要な備品、レジュメのプリントアウトは主催者側でご用意ください。
- セミナーの日程、講師、プログラム・講演内容の調整などはフードメッセ運営事務局のスタッフが担当します。
- セミナーの内容やご要望などは担当講師が直接ご相談させていただくことがあります。
- 具体的な内容が固まった時点で、別途見積を提出します。

上記の他、事業者様のニーズに応じ、ビジネス成長ステップに沿ったカリキュラムをカスタマイズしてご提供することが可能です。詳しくは下記お問い合わせ先までご相談ください。

カスタマイズした『出前セミナー』を活用して成果を出すノウハウを取得

営業ステップ

営業戦略
設定

営業・商談
開始

制約～取引
開始

顧客維持

販路・取引
拡大

商品
ライン
拡充

生産規模
拡大

お問い合わせ
お申し込み先

フードメッセ in にいがた 運営事務局(日本食糧新聞社内)

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-14-4 ヤブ原ビル6F 日本食糧新聞社 ビジネスサポート本部

TEL.03-3537-1077(お問い合わせ受付時間 平日9:30～17:30) FAX.03-3537-1088 E-mail info@foodmesse.jp http://foodmesse.jp



第7回

にいがた6次化フェア2020

出展対象 6次産業化に取り組む食品事業者

出展料金 1小間=2m×2m (4m²) 50,000円(税別)

出展者
目的達成度
100%

6次産業化に取り組む 全国の事業者のための唯一の展示会!!

本展示会は見本市と同時開催とすることにより、流通との接点を広げ、6次産業化にとって重要課題である販売先ルートの確保にフォーカスし、地域食品・食材に関心の高い有力バイヤーとの商談が可能です。また、展示会に出展経験の無い小規模事業者でも出展しやすい環境も魅力のひとつです。

これまで北は青森県、南は鹿児島県より91事業者が出展をされ、成果をあげています!!

前回までの出展者一覧(県別)

- 青森県**
 - (有)ケイエス青果
- 秋田県**
 - (株)相川ファーム
- 宮城県**
 - (株)海遊
- 山形県**
 - (有)舟形マッシュルーム
 - 山形県長井市
- 福島県**
 - (株)キノコハウス
 - 農業生産法人(株)フルーツのいとう園
 - 福島アグリネットワーク
 - ふくしま農業女子チャレンジガールズ
 - 福福堂
 - 御稲プライマル(株)
- 茨城県**
 - 常陸農業協同組合
- 栃木県**
 - (株)大田原ツーリズム
 - おやまだ桃農園
 - (株)かっぺ
 - 古谷農産
- 群馬県**
 - 果実の里 原田農園
 - グリーンリーフ(株)
 - (株)上州農産
 - (株)ルボン
 - (株)ワイビーファーム
- 千葉県**
 - (株)近藤牧場
 - (株)ハーモニーファーム
- 東京都**
 - (株)いしだ屋
- 新潟県**
 - (有)朝日池総合農場
 - Ichi-Rin 苺寮
 - 岩崎食品
 - (一財)魚沼農耕舎
 - (有)SKフロンティア(※魚川商工会議所)
 - エンカレッジファーマーミング(株)
 - 太田農園
 - 川瀬農園
 - (有)キープクリーン
 - 小池フルーツ農園
 - 小千谷商工会議所 おぢや食おこし隊
 - (株)たかの
 - (株)魚晃
 - (有)農園ビギン
 - (株)ごはん
 - 小柳農園
 - 近藤商店(株)
 - (株)サンファーム泉
 - 旬茶茶房ねこちぐら
 - (株)白根大郷梨中村観光果樹園
 - (株)滋味風土にいがた
 - (福)親和福祉会 korette(コレッテ)
 - (株)曾我農園
 - (有)大幸
 - (株)たくみファーム
 - 燕商工会議所 HIENプロジェクト
 - 新潟麦酒(株)
 - 新潟市南区農商工連携がっちりプロジェクト
 - (有)新潟森林農園
 - 沼垂ビール(株)
 - 長谷川農園
 - (有)藤兵衛工房(下田商工会)
 - (株)ふるさと福島
 - (株)孫作
 - ル・アグリ

- Le Verger Yamayo ヤマヨ果樹園
 - (有)レガーロ
 - ロイヤルヒルホルスタインズ
 - (株)脇坂園芸
 - (有)渡辺鶏園 フェル・エッグ
 - 石川県**
 - (有)のむら農産
 - 福井県**
 - ふくい食ブランド推進(株)
 - 長野県**
 - (有)アップルファームさみず
 - (一財)小布施町振興公社
 - きたやつハム(株)
 - 楠わいなリー(株)
 - 小池手造り農産加工所(有)
 - 小柳農園
 - (株)秀果園
 - 社会福祉法人くりのみ園
 - (有)八光食品工業
 - 信州富士見高原ファーム
 - ソイルアンドベリーズ小布施
 - (株)辰巳
 - (株)長門牧場
 - (株)なかひら農場
 - 農村木島平(株)
 - (株)未来農業計画
 - やよい農園(飯山商工会議所)
 - (株)横島物産
 - わくファーム(株)
 - 山梨県**
 - ほうじゅミラクルファクトリー
 - 京都府**
 - 森田製茶
 - 高知県**
 - たまごファミリー (有)ニシモト
 - 宮崎県**
 - (株)サンライフ
 - (株)高千穂ムラたび
 - 鹿児島県**
 - タートルベイ醸造
- (50音順・敬称略)

6次産業化中央サポートセンターの 専門プランナーによるサポート!

6次産業化中央サポートセンタープランナーの協力のもと、ご希望に応じて効果的な出展を実現する事前サポートや開催後の個別の商談フォローも可能です。また、会期中は【6次化相談コーナー】を開設予定。専門プランナーが、出展者の悩み・課題解決に向けて適切なアドバイスをを行います。



出展の成果を最大化する 出展者向け 特別サービス

出展者が関係者および取引先に来場を案内・勧誘するためのツールを無料で提供します。

1 ご招待状



1小間につき
200枚

※ご招待状(有料:3,000円)を無償で提供

追加の「ご招待状」も無料でご提供!

※追加をご希望の場合は別途お申し込みください。
※ただし在庫が無くなり次第、配布終了とさせていただきます。

4 出展者説明会

出展効果を高めるノウハウを掴む

出展に際して重要な準備事項、スケジュール、各種規定、ご招待状等のツール活用など、展示会を成功に導くためのポイントなどをご案内する説明会を開催いたします。



2 ポスター

自社広報や取引先へのPRなどにご活用いただけるポスターを配布します。

1社につき
2枚



3 公式Webサイト・公式マップでの情報公開

出展に関する自社情報を掲載

公式Webサイト等で出展社基本情報を来場者向けに公開します。出展区分をはじめ、出展品目などを事前にご覧いただく事により効率よく商談ができます。

5 登録制メルマガで最新情報を発信!!

2019年実績 約90,000人に送付!!

フードメッセの過去来場者および今回の事前来場登録者に向けたメールマガジンを定期的に発信します。出展社情報やイベント・セミナー企画などを紹介。自社ブースPRのためのテキスト広告の掲載(有料)も可能です。

その他有料サービス

- ・公式Webサイトバナー広告
- ・会場マップ広告 他

来場されるバイヤーや業界関係者へPRできるツールをご用意しています。

強力なバイヤー誘客プロモーションを実施!

主管企業である日本食糧新聞社が発行する食品業界トップ紙「日本食糧新聞」の紙面や電子版を駆使して開催を告知。感度の高い食品バイヤーに出展事業者の情報を事前・事後を通じて発信します。

新聞・雑誌、WEB、映像で出展者を強力にサポート!



個性溢れる6次産業化商品を
アピールするチャンス!

第5回

6次化大賞 コンテスト

主催:日本食糧新聞社

にいがた6次化フェア2020出展者とフードメッセinにいがた2020に出展する6次産業化に取り組む事業者を対象に、優れた商品を顕彰する「6次化大賞」を開催します。11月11日・12日に1次審査を通過した出展者の最終選考会として、プレゼンテーションを披露していただきます。バイヤー、6次産業化プランナー等の有識者が審査員となり、専門的な視点で厳正に審査し、12日にはグランプリをはじめとする各賞が発表されます。また、各審査員から商品に対するアドバイスもあり、今まで気づかなかった改善点の発見など、今後の事業計画のブラッシュアップに繋がります。

※エントリー対象・方法等、詳細は別途「第5回6次化大賞」のチラシにてご案内します。



新企画

フードメッセ in にいがた、 にいがた6次化フェアの出展者を対象に 個別商談会を開催!

新潟県内の有力スーパーや大手商社の新潟拠点のバイヤーなどに協力いただき、事前に出展者とバイヤーのニーズをマッチングさせたうえでの個別商談会を会場内に設置した「バイヤーデスク」で実施します。詳細は事務局までお問い合わせください。

